

前週例会（6月28日）レポート

会長・幹事・次期会長挨拶

- 会長挨拶…本当に皆さんこの1年間ありがとうございました。会長職も無事終えようとしておりますが、本年は3月11日の大震災、福島第1原発事故もあり、何百年に一度の災害が起こったわけですから印象に残った年になりました。その中でも大変な時期がなお続いておりますが、わがロータリーは会員数も1名増加で今年度を終えようとしています。皆さんのご協力があればこそと思います。本当にありがとうございました。これから次年度へ向けて進んでいきますが、ロータリーに入ってから良かった事は、異業種、いろいろな年代の方と知り合いになったこと、お金、地位もいろいろあるでしょうが、やはり最後は人と人とのふれあいに尽きるのではないのでしょうか。何かの縁で結ばれて仲間になったのですから、今後も手を取り合って行きましょう。
- 幹事挨拶…1年間ありがとうございました。いい経験をさせていただきました。振り返れば銀波亭の片隅で幹事の話と言われてから、あっという間の1年でした。家内にも話をしたらねぎらいの言葉をかけてくれました。新しい役の話は別にして、こういう役のお話を頂くのは自分が試されてる証拠だ、しかしやってみると出来るもんだなと今回幹事をやらせて頂いて思います。火曜日には予定をいれず、その他の曜日で対応していく、やってみると出来るもんだな、又自分に逃げない、本当に満足をしています。今日はルンルン気分で帰れますが報告書はしっかりと仕上げます。その後は少しゆっくりさせて頂こうと思います。本当に有難うございました。
- 次期会長挨拶…乾杯の席で、会長、幹事のお二人はすっきりとしておりますが、私は少し心も重くなってきておりますが、気をひきしめて来年がんばりますのでよろしくをお願いします。

夜間例会 オペラ 鶴沢ミエ子様の独演会



誰に話しても すべらない雑学

「うざいがき」と読む四字熟語ってどんな意味?!

四字熟語には「うざいがき」という言葉がある。といっても、ちまたのうざいがきとは関係なく、もとは仏教用語で「有財餓鬼」と書く。餓鬼は、常に飢えと渇きに苦しむ地獄へ落ちた元悪人のこと。ところが、この餓鬼の中にも食べ物にありつけるものがいて、これが「有財餓鬼」である。この仏教説話から、「有財餓鬼」とは、財産を持ちながら、いよいよもって欲深い人のこと、いわゆる守銭奴を指すようになった。